

SPコネクタを作成する

新しくSPコネクタを作成します。
ここではSPコネクタの新規作成方法（概要）を解説します。

この操作を行うには、学認に参加するSPの管理者である必要があり、条件を満たせば、上部メニューに「SPコネクタの作成」メニューが表示されます。

1. MYグループ画面を表示し、左メニューから「SPコネクタの作成」を選択します。
SPコネクタを作る権限をもつアカウントのみSPコネクタを作成することができます。



2. 「SPコネクタ名」「SPコネクタID」「紹介文」「SPタイプ」「サービスアイコン」「公開タグ」「IdP管理者向けリンク」「対象SP（ホスト名にチェック）」「サービス名」「サービスのリンク」「利用属性」「詳細設定」を入力します。

SPコネクタの作成

| | |
|---------------------------|---|
| SPコネクタ名 必須 | <input type="text"/> |
| SPコネクタID 必須 | <input type="text"/> グループやmeatwikiのURLにも利用します。半角英数字と記号(. - _)、4文字以上、50文字以内 |
| 紹介文 必須 | <div style="border: 1px solid #ccc; height: 60px;"></div> |
| SPタイプ 必須 | <input type="radio"/> IdPタイプ <input checked="" type="radio"/> APタイプ <input type="radio"/> IdP OR APタイプ <input type="radio"/> IdP AND APタイプ <input checked="" type="radio"/> 'AP' / 'IdP AND AP'タイプ |
| サービスアイコン 必須 | <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px;"> ファイルを選択 <input type="button" value="選択されていません"/> <p>画像がない場合はこちらからアイコンを選んでください。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> </div> <div style="margin-top: 10px;"> </div> </div> |
| 公開タグ | <input type="text"/> <input type="button" value="追加"/> こちらに入力して追加ボタンを押すとタグに追加されます。 |
| IdP管理者向けリンク | <input type="text"/> |
| 対象SP このSPコネクタを利用するSP | <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 10px;"> <input type="checkbox"/> www.example.com (https://www.example.com/shibboleth-sp) サービス名 <input type="text" value="example-sp"/> サービスのリンク <input type="text" value="https://www.example.com/"/> New Group API <input type="text"/> 入会時情報反映オプション (?) <input checked="" type="radio"/> 手動ログアウト案内 <input type="radio"/> SPでのログアウト処理不要 <input type="radio"/> SPの再ログインURL指定 再ログインURL <input type="text"/> <input type="checkbox"/> サービスのリンクもあわせて表示 </div> <p style="font-size: small; margin-top: 10px;">サービスのリンクおよび再ログインURLに SgroupID と入力するとグループIDに置き換わります。SentityID と入力するとIdPのentityIDに置き換わります。 例) サービス名にmeatwiki、サービスのリンクに https://meatwiki.nii.ac.jp/Sgroupid と入力し、testグループとこのSPコネクタを接続すると、MYグループのtestグループのサービスのリンク欄にあるmeatwikiへのリンクは、https://meatwiki.nii.ac.jp/test となります。</p> |
| 利用属性 | <input checked="" type="checkbox"/> グループID (Shibboleth属性及びAPIでの利用) <input type="checkbox"/> eduPersonTargetedID (Shibboleth属性及びAPIでの利用) <input type="checkbox"/> メールアドレス (APIでの利用) mAPから提供してほしい属性を選択してください。 |
| 詳細設定 | |
| Q1 作成するSPコネクタは、検索対象にしますか？ | |
| | <input checked="" type="radio"/> する <input type="radio"/> しない |

Q2 作成するSPコネクタの管理者を公開しますか？

- 公開します
- 非公開

※ Q1で「検索対象にしません」を選択した場合はSPコネクタ自体が非公開になりますのでいずれを選択しても非公開になります。

Q3 グループがSPコネクタと接続することを承認しますか？

- 管理者の承認なしに接続できます。
- 管理者の承認を必要とします

Q4 SPへ渡す情報は、SPコネクタのみの情報にしますか？ グループ情報も渡しますか？

※階層構造になっているグループのグループ情報については、SPコネクタに直接接続されているグループの情報しか渡されません。

- SPコネクタ情報のみを渡します
- 両方を渡します

SPへ下記のように値が渡ります。

・SPコネクタのみ

https://cgp.gakunin.nii.ac.jp/sp/SPコネクタ名 ← SPコネクタ

・両方

https://cgp.gakunin.nii.ac.jp/sp/SPコネクタ名 ← SPコネクタ

https://cgp.gakunin.nii.ac.jp/gr/グループ名 ← メンバー

https://cgp.gakuin.nii.ac.jp/gr/グループ名/admin ← グループ管理者

※SPコネクタへの管理者の追加は、基本的には管理者からの招待によって行なっていただきます。ただし、対象SPの管理者として登録されている方は管理者になる申請をすることができます。

作成

キャンセル

i SPタイプは、SPコネクタのタイプを設定する項目です。

SPタイプによってゲートウェイトップ画面での表示のされ方が異なります。

| SPタイプ | ゲートウェイトップ画面 サービスの表示 | ゲートウェイトップ画面 グループ表示 (※1) |
|-------------------|--|-----------------------------------|
| IdPタイプ | 機関グループが接続されていれば表示される (機関グループが接続されておらず一般グループのみの接続では表示されない) | 機関グループ・一般グループともに表示されない |
| APタイプ | 一般グループが接続されていれば表示される (機関グループの接続の有無によらない) | 一般グループのみが表示される (機関グループは表示されない) |
| ORタイプ | 機関グループまたは一般グループのいずれか(OR)接続されていれば表示される | 機関グループと一般グループが表示される |
| ANDタイプ | 機関グループおよび一般グループのいずれも(AND)接続されていれば表示される | 一般グループのみが表示される (機関グループは表示されない) |
| AP+ANDタイプ (※2) | 一般グループが接続されていれば表示される (機関グループの接続の有無によらない) | 一般グループのみが表示される (機関グループは表示されない) |

※1 サービス名の下に表示されるグループ表示というリンクを指します。学認クラウドゲートウェイサービス#サービスに表示されるアイコンもご参照ください。

※2 APタイプ (mAP対応) から情報が得られている場合には閲覧のみ、IdPタイプからもID属性が得られていれば読み書き可能なSPを想定したSPタイプです。ゲートウェイトップ画面の表示自体はAPタイプと同じです。

i 公開タグは、当該サービスを利用可能な全ユーザに表示されるタグです。ゲートウェイトップ画面で（タグアイコン）をクリックした際に緑文字で表示されます。

タグを追加する場合は、テキストフィールドに追加したいタグを入力し、「追加」ボタンをクリックします。


追加したタグは、テキストフィールドの下に一覧表示されます。

追加したタグを削除する場合は、一覧表示されたタグ左の「削除」ボタンをクリックします。

一覧表示されているタグは、「作成」ボタンをクリックした際に設定されます。

「作成」ボタンをクリックするまでは、タグは設定されません。

i IdP管理者向けリンクは、ゲートウェイトップ画面に表示されるサービスにIdP管理者のみに表示されるリンクを設定するものです。

設定したリンクは、IdP管理者のゲートウェイトップ画面で当該サービスに  アイコンとして表示されます。

i 対象SPは、このSPコネクタを通して情報が送信されるSPを指定するものです。また、「サービスのリンク」を指定することで、グループ入会後の利用者をSPに誘導することが可能になります。またMYグループの「サービスのリンク」にも表示されます。その際に「サービス名（日/英）」に指定された名称がリンクとなります。サービス名の指定がなければホスト名が表示されます。サービスのリンクの表示方法にはいくつかの種類があります。SPの実装により使い分けてください。詳しくはこちら⇒[入会時情報反映オプションの説明](#)

i 利用属性は、当該SPがmAPから提供を受ける情報を指定するものです。ここでチェックされなかった属性はmAPから送信されません。なお、チェックされた属性については本人同意がある場合に限り送信されます。属性には以下の種類があります。

- グループID(isMemberOf) (Shibboleth属性及びAPIでの利用)
- eduPersonTargetedID (Shibboleth属性及びAPIでの利用)
- 氏名 (APIでの利用)
- メールアドレス (APIでの利用)

デフォルトではグループIDのみチェックが入っています。

利用属性については [FAQ#学認クラウドゲートウェイサービスとIdPから得られる情報の違いについて](#) も合わせてご参照ください。

i 詳細設定は、作成するSPコネクタの公開範囲など下記を設定することができます。

| 質問番号 | 設定項目 | 説明 |
|------|--------------|--|
| Q1 | SPコネクタの公開範囲 | 検索対象とするとmAPトップからの検索の対象となります。 |
| Q2 | SP管理者の公開有無 | 公開にするとmAP利用者又はグループ管理者から閲覧可能となります。 |
| Q3 | グループ接続時の承認有無 | グループ側からSPコネクタに接続申請があった際に、SP管理者の承認を必要とするかの設定となります。 |
| Q4 | SPへ渡す情報 | サービス(SP)側でグループメンバーかどうか判定を行っている場合は、両方にチェックを付けてください。 |

3. 最下部の「作成」ボタンをクリックして完成です。

i 詳細設定の「SPコネクタを検索対象としない」を選択した場合は、グループ管理者がSPコネクタを見つけることができないので、グループと接続させる場合は、SPコネクタ側からグループへ接続申請をする必要があります。

i この手順とあわせてSP側にいくつかの設定変更が必要です。詳細は以下をご参照ください。
⇒[学認クラウドゲートウェイサービス連携のための情報#SP管理者に必要な情報](#)

[SP管理者に戻る](#)
[Homeに戻る](#)